

令和3年度

# 事業計画書

公益財団法人千歳市体育協会

# 目 次

1 「公益事業」	
公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術向上に関する事業	
公1-1 スポーツの普及振興事業	・・・・・・・・・・ 1
公1-2 スポーツ団体等の育成強化事業	・・・・・・・・・・ 4
公1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催 及び体育施設の管理運営事業	・・・・・・・・・・ 7
2 「収益事業」	
収1 体育施設の公益目的以外での貸与事業	・・・・・・・・・・ 9
3 「その他事業」	
他1 ふれあいセンター等管理運営事業	・・・・・・・・・・ 10
4 「法人会計」	
法人会計 法人管理運営事業	・・・・・・・・・・ 11

# 令和3年度事業計画

千歳市におけるスポーツの普及振興及び技術の向上のために必要な事業及び千歳市の設置する体育施設の管理運営に関する事業を行う。

なお、令和3年度においては新型コロナウイルス感染症に対する対策等の措置を講じ、参加者や利用者の安全を確保し各事業を実施する。

## I 「公益事業」

### 公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術力向上に関する事業

#### 公1-1 スポーツの普及振興事業

定款第4条第1・5・7号に掲げる事業は次の計画により行う。

市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図り、心身の健全な発達と健康の増進、競技力の向上に寄与するため次の事業を行う。

#### (1) スポーツ教室、講習会等開催事業（定款第4条第1号）

（内容）幼児、高齢者を含めた市民を対象とした卓球・トランポリン・弓道・テニス・スケートなどのスポーツ教室、講習会などを開催し、スポーツに対する市民意識の高揚を図るとともに、市民の健康、体力の増進を図る。

令和3年度は令和2年度に引き続き、幼児・小学生を対象とした教室、講習会を充実させるとともに、初心者を対象としたトレーニング室を活用した講習会を充実させ、スポーツ愛好者の底辺拡大を図る。

#### ・教室

※開催期間の（ ）は開催日数

教室名称	参加対象	開催期間	定員	延参加者
1 小学生のかけっこ	小学1～2年生 小学3～6年生	R3.5.2～5.5(3)	25名 25名	150名
2 弓道	市民(中学生以上)	R3.6.8～7.8(10)	16名	160名
3 卓球（初心者コース）	市民(18歳以上)	R3.6.15～6.25(8)	30名	240名
4 トランポリン	小学5・6年生	R3.6.29～7.22(8)	24名	192名
5 キッズスポーツ5歳児(年長さんコース)	5歳児	R3.7.29～8.5(5)	24名	120名
6 スポーツ体操(トランポリン等)	小学3・4年生	R3.8.18～9.9(8)	24名	192名
7 スポーツ体操(トランポリン等)	小学1・2年生	R3.9.15～9.24(5)	24名	120名
8 バドミントン	市民(18歳以上)	R3.9.29～10.22(8)	18名	144名

9	キッズチャレンジ4歳児(年中さんコース)	4歳児	R3.9.30~10.14(5)	24名	120名
10	ジュニア卓球	小学生	R3.10.26~11.5(5)	30名	150名
11	スケート(初心者)	小学1年生	R4.1.12~1.14(3)	30名 30名	90名 90名
12	テニス教室(初心者)	市民(18歳以上)	R4.2.15~3.10(8)	15名	120名

・講習会

	講習会名称	参加対象	開催日	定員	延参加者
1	護身術(少林寺・ｽﾎﾟｰﾂｼﾞｬﾝﾊﾟﾗ)	市民(小学生以上)	R3.5.16	30名	30名
2	かけっこ(兼ｼﾞｬﾆｱｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾃﾨﾞﾙ)	小学4~6年生	未定	未定	未定
3	スナッグゴルフ (兼ｼﾞｬﾆｱｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾃﾨﾞﾙ)	小・中学生	未定	未定	未定
4	3歳児親子体操	3歳児親子・幼 児指導担当者	R3.7.17	15組30名	30名
5	小学1.2年生体育	小学1・2年生・ 指導者	R3.7.17	25名	25名
6	幼児体育の指導者向け講習会	指導者・市民	R3.9.28	30名	30名
7	ミニバレー	市民(小学生以上)	R3.9.18	20名	20名
8	シニアもパワーアップ 卓球講習会	市民	R3.11月の平日	30名	30名
9	大学のお兄さんたちと 遊んでみんな元気UP	4・5歳児	R3.12.4	30名	30名
10	クロスカントリースキー	初心者 市民 中級者 市民	R4.1.8	25名 25名	25名 25名
11	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	R3.4.26	10名	10名
12	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	R3.5.10	10名	10名
13	トレーニング室で 体幹強化とダイエットチャレンジ	市民初心者	R3.6.21	10名	10名
14	5歳児冬のスポーツチャレンジ	5歳児	R4.2.26	30名	30名
15	4歳児冬のスポーツチャレンジ	4歳児	R4.3.5	30名	30名
16	3歳児冬のスポーツチャレンジ	3歳児	R4.3.12	30名	30名

(2) スポーツ大会等の開催支援事業(定款第4条第1号)

(内容) 実行委員会等が開催するスポーツ大会の開催を支援する。

①「千歳 JAL 国際マラソン」

国内外から1万人を超えるアスリートが参加する、緑のトンネルを駆け抜ける北海道を代表するマラソン大会。

令和3年度に開催を予定していた第41回千歳 JAL 国際マラソン大会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とする。

令和4年度開催の第42回千歳 JAL 国際マラソン大会の準備等に係る支援を行う。

②「ちとせホルメンコーレンマーチ(千歳クロスカントリースキー大会)」

駐日ノルウェー王国大使をお迎えし開催するクロスカントリースキー大会。

令和3年度(令和4年2月11日)に開催を予定している第46回ちとせホルメンコーレンマーチの開催支援を行う。

③「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」

プロ選手やトップアスリートが小中学生を対象に指導するスポーツ体験教室。

※ いずれの大会等も実行委員会が主管し、実行委員会に対し経費の一部を助成し支援を行う。(なお、実行委員会の事務局は、当法人が担当)

	団体名	大会名	参加対象	予定人員
1	千歳 JAL 国際マラソン実行委員会	第41回千歳 JAL 国際マラソン	小学生以上	中止
2	ちとせホルメンコーレンマーチ実行委員会	第46回ちとせホルメンコーレンマーチ	小学生以上	400
3	千歳ジュニアスポーツフェスティバル実行委員会	千歳ジュニアスポーツフェスティバル	小・中学生	1,000

④「体育の日記念事業」

体育の日に因んでスポーツの普及振興・技術力の向上、親睦、交流等を目的に、各スポーツ競技団体(加盟競技団体)が開催する各種大会等に対し支援をし、「市民皆スポーツ」の推進、スポーツの普及振興を図る。

(3) スポーツ功労者等表彰事業(定款第4条第5号)

(内容) スポーツの普及振興に貢献された個人・団体及び全道・全国及び国際大会等で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、その榮譽を讃えて当法人の表彰規程に基づき表彰する。

(4) スポーツ情報提供事業（定款第4条第7号）

（内容）当法人のホームページのほか、市の広報誌等でスポーツ大会や教室等の情報を提供し、スポーツの普及振興を図る。

公1-2 スポーツ団体等の育成強化事業

定款第4条第2・3・4号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) スポーツ指導者養成講習会事業（定款第4条第3号）

（内容）市民がスポーツを通じて健康で豊かなライフスタイルを築くことができるようスポーツ活動を支援する指導者等を養成するため、専門的な知識、技能などを実践的に学ぶ講習会を実施する。

「幼児体育指導者講習会」

(2) スポーツ少年団育成強化事業（定款第4条第4号）

（内容）スポーツを通じて将来を担う子供達の体と心を育てる運動を推進するため、スポーツ交流会やジュニアリーダースクールを開催し、スポーツ少年団の普及と育成強化を図りスポーツの底辺拡大を図るとともに、地域社会に有為な人材を輩出することによる地域貢献を行う。

	事業名	参加対象	開催期間	参加人数	延参加者
1	研修会・少年団養成講習会	指導者	都度	未定	未定
2	スポーツ大会交流事業	スポーツ少年団	R3.8 月上旬	未定	未定
3	ジュニアリーダースクール事業	スポーツ少年団	R3.12 下旬	未定	未定

(3) 加盟団体育成強化事業（定款第4条第3号）

（内容）加盟団体の育成強化を図る。

① 「千歳市開催の全国・全道大会」

各スポーツ加盟団体が実施する各種スポーツ大会及び加盟団体が主管等となり千歳市において開催する全道、全国大会の運営に対し、その経費の一部を助成し支援等を行う。（大会番号 1, 4, 8, 20 に対し支援。）

団体名		大会名		開催場所	参加人数
1	千歳軟式野球連盟	1	第 38 回全日本少年軟式野球北海道大会 ※大会開催費用支援	市民球場、青葉球場、若草球場	520 名
2	千歳柔道連盟	2	第 76 回国民体育大会柔道競技北海道予選	千歳市開基記念総合武道館	600 名
		3	第 25 回田中信孝杯争奪全国スパイルレーシング協会少年少女柔道大会	〃	600 名
		4	第 44 回北海道少年柔道優勝大会 ※大会開催費用支援	〃	700 名
3	千歳ソフトテニス連盟	5	2021 年度第 76 回国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会兼北海道体育大会(成年の部ダブルス)	青葉テニスコート	100 名
		6	2021 年度第 76 回国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会兼北海道体育大会(成年の部シングルス)	〃	50 名
		7	第 36 回北海道オールタイムソフトテニス選手権大会	〃	200 名
4	千歳銃剣道連盟	8	第 63 回北海道銃剣道選手権大会 ※大会開催費用支援	千歳市開基記念総合武道館	700 名
5	千歳バスケボール協会	9	第 47 回北海道ミニバスケットボール大会兼第 53 回全国ミニバスケットボール大会北海道予選	千歳市スポーツセンター	100 名
6	千歳ラグビーフットボール連盟	10	第 51 回北海道ラグビーフットボール選手権大会(千歳会場)	青葉ラグビー場	500 名
		11	第 21 回北海道 Over35 ラグビー大会 2021	〃	350 名
		12	KIRIN BEER CUP 北海道雪中ラグビーフェスタ 2022	麒麟麦酒千歳工場特設会場	400 名
7	千歳テニス協会	13	第 50 回北海道毎日テニス選手権大会	青葉テニスコート他	300 名
		14	第 76 回国民体育大会テニス競技千歳(石狩・南空知)地区予選大会	〃	150 名
8	千歳サッカー協会	15	第 55 回全国自衛隊サッカー大会北海道予選大会	青葉サッカー場	280 名
9	千歳空手道連盟	16	第 64 回全国空手道選手権大会予選兼第 59 回北海道空手道選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	400 名
		17	第 12 回北海道新聞社杯北海道空手道選手権大会	〃	400 名

		18	第 5 回北海道空手道連盟松濤館北海道大会	千歳市スポーツセンター	500 名
		19	第 6 回空手之道世界連盟北海道大会	千歳市開基記念総合武道館	300 名
		20	第 54 回和道流空手道連盟北海道大会 ※大会開催費用支援	〃	300 名
		21	第 5 回北海道スポーツ少年団空手道交流大会	千歳市スポーツセンター	200 名
		22	第 14 回読売新聞杯北海道空手道選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	400 名
10	千歳バドミントン協会	23	第 65 回北海道社会人バドミントン選手権大会 兼第 64 回全日本社会人バドミントン選手権大会予選	千歳市開基記念総合武道館	250 名
		24	第 13 回北海道シニアバドミントン選手権大会兼第 37 回全日本シニアバドミントン選手権大会予選		
		25	第 48 回全道自衛隊バドミントン選手権大会	〃	200 名
11	千歳合気会	26	北海道合気道連盟令和 3 年度春季錬成大会	千歳市開基記念総合武道館	150 名
		27	北海道合気道連盟令和 3 年度秋季錬成大会	〃	150 名
12	千歳ボウリング協会	28	(公財)全日本ボウリング協会 第 75 回国民体育大会北海道選考会	千歳フジホール	30 名
		29	全国実業団ボウリング連盟第 36 回 ABBF 北海道 ブロンズ選手権大会	〃	70 名
		30	(公財)全日本ボウリング協会 第 57 回東日本選手権大会	〃	180 名
		31	日本ボウラーズ連盟 第 48 回 NBF 北海道シグナル選手権大会	〃	170 名
		32	日本ボウラーズ連盟 第 13 回 NBF 北海道支部 マスターズボウリングフェスティバル	〃	180 名
13	日本スポーツウェルネス吹矢 千歳やませみ協会	33	北海道スポーツウェルネス吹矢第 4 回ハマナス杯大会	千歳市開基記念総合武道館	70 名



②「加盟団体育成強化事業」

加盟団体の活動費の一部を助成することにより、加盟団体の育成強化並びに競技力の向上を図る。

③「千歳・新潟スポーツ交流事業」

千歳市と新潟市の交流事業として、両市で交互に軟式野球大会を開催し、スポーツを通じての交流を図る。令和3年度は新潟市で開催。

④「石狩管内スポーツフェスタ」

平成19年度から石狩管内体育協会連絡協議会の独自事業として実施している。スポーツレクリエーション活動を通じて、管内規模での世代間交流や地域社会の活性化を促進させる。令和3年度は、江別市で開催。

(4) スポーツ大会の参加支援事業（定款第4条第2号）

(内容) 全国的・国際的大会等に参加する個人、団体の選手、指導者に対し、参加費用の一部を助成し支援を行い、スポーツの普及振興、競技力の向上を図る。

公1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催及び体育施設の管理運営事業

定款第4条第1・6号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) 自主事業の実施（定款第4条第1・6号）

(内容) 指定管理者として千歳市スポーツセンター、千歳市開基記念総合武道館で次の事業を実施する。

① 千歳市スポーツセンター

- ・ トランポリン、卓球などのスポーツ教室や親子体操、指導者向け講習会などの開催支援、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」等を実施する。

※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、トレーニング室の利用を制限する。

- ・ 利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービス、「ポイントカード」による利用料の還元を行う。
- ・ 優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置を設置し、シャワー室とコインロッカーの一部を無料開放とする。

※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、シャワー室及びドライヤー等の利用を制限する。

- ・休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(12月28日午後3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。
- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。
- ・施設で利用する用具のほか、ノルディックウォーキング用ポール、敷地内パークゴルフコース用のクラブとボール、青葉公園内歩くスキーコース利用者へのスキー用具の貸し出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、施設用具及びその他の用具等の貸し出しを休止する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。

## ② 千歳市開基記念総合武道館

- ・弓道、護身術などの教室・講習会等の開催支援や、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」を実施する。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、トレーニング室の利用を制限する。
- ・初心者一人でも気軽に楽しめる「卓球サポート事業」を実施する。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、「卓球サポート事業」を休止する。
- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービス、「ポイントカード」による利用料の還元を行う。
- ・優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置などを設置し、コインロッカーの一部を無料開放とする。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、シャワー室及びドライヤー等の利用を制限する。
- ・休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(12月28日午後3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。
- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。

- ・施設で利用する用具のほか、敷地内コースで使用するスナックゴルフのクラブとボールの貸出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、施設用具及びその他の用具等の貸し出しを休止する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。

(2) 業務委託（定款第4条第6号）

各施設の維持管理に係る清掃、警備、設備に関する業務委託の他、エレベーターの保守業務、自動扉保守業務、消防設備保守業務等の委託業務により適正な管理に努める。

※「公益目的事業の確立」

公1-1・1-2・1-3事業では、心身の健全な発達と健康の増進、競技力の向上に寄与することを目的に市民皆スポーツの視点にたち、千歳市との連携のもと、体育施設を最大限活用し、多岐にわたるスポーツ参加機会の提供や指導者の育成と活用、スポーツ教室、講習会等の開催、並びに各種スポーツ大会への支援、スポーツに功績のあった方々を讃える表彰事業を行い、市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図る事としている。

このことから、「教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養するための公益目的事業」に合致している。

II 「収益事業」

収1 体育施設の公益目的以外での貸与事業

定款第4条第6号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者として、誰もが利用できる施設であることから、各種団体等が体育施設を公益目的事業以外の目的で利用する事業に対し当該施設を提供し、支援・協力をを行う。

- 千歳市スポーツセンター
- 千歳市開基記念総合武道館

(一例として)・市職員採用試験

- ・事務機器展示会
- ・企業内研修
- ・選挙開票

### Ⅲ 「その他事業」

#### 他1 ふれあいセンター・屋外体育施設管理運営事業

定款第4条第1・3・4・6号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者としてふれあいセンター、屋外体育施設(24施設)において、スポーツ及びレクリエーション活動の普及・振興、技術力の向上及び市民の健康や体力の増進を図ることを目的とする市民、スポーツ団体等に当該施設を提供しサービスの向上を図る。

##### ① ふれあいセンター

- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線LAN(Wi-fi)の無料サービスを行う。
- ・休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(12月28日午後3時までと1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。

##### ② 屋外体育施設(24施設)

- ・屋外体育施設の利用申し込みを、平日は体育協会事務局と青葉公園内のクラブハウス、休日は同クラブハウスで受け付けることとし、いつでも利用申し込みができる環境を整える。
- ・利用者サービスの向上を図るため、「ポイントカード」による利用料の還元、青葉公園内のクラブハウス、市民球場、青葉陸上競技場において公衆無線LAN(Wi-fi)の無料サービスを行う。
- ・開設期間の弾力的運用として、青葉公園・向陽台公園・つばさ公園の各庭球場と青葉陸上競技場において、10月末開放終了後も一般利用に限り降雪時までは、日没まで開放を延長する。

- ・開場時間の弾力的運用として、青葉陸上競技場と市民球場・青葉球場等の野球場の開場時間を、夏期間の5月上旬～8月下旬までの期間、利用終了時間の「午後6時」を「午後7時」まで延長する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ2日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・青空公園スケート場において、「保護者向けスケートアドバイス事業」を実施する。また、有料でスケート靴の貸し出しを行う。  
※新型コロナウイルス感染症対策として必要な場合は、スケート靴の貸し出しを休止する。
- ・スポーツ合宿受け入れに伴う一般利用との調整を行う。
- ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に係る事前合宿の要請があった場合、全ての体育施設と調整を行い全面的に協力する。

---

#### IV 「法人会計」

法人会計 法人管理運営事業
---------------

「法人の管理運営に要する経費」

---

#### V 「各種会議開催」

法人運営に係る会議、石狩管内体育協会連絡協議会会議、スポーツ少年団会議の開催状況を報告する。

---

#### VI 「法人の概況」

法人の概況を報告する。